夕刊
いわき民報
発行所
平市田町　電381 1222
いわき民報社
編集兼発行人印刷人　田原登

沿岸に高潮來襲
防波堤各地に決壊さる
被害三千五百万圓

一日から二日にかけ本県沖を通過した颱風ポリイの影響で磐城地方の各浜へ高さ三米の高潮が押し寄せ、久之浜町東町海岸を初め末続、四倉築港、豊間、沼の内などの海岸は家屋浸水約二十戸、海岸堤防決壊総延長六百六十米、総被害額三千五百万円（三日正午現在）を蒙つた、被害状況は次の通り

▼末続海岸は未修理堤防八十米が決壊し家屋四戸が床下浸水

▼久之浜海岸は去る四月及び九月に受けた東町海岸が荒され数戸が家屋までしぶきを被つた

▼四倉海岸は築港第二船溜第一号防波堤（延長二十米、第[illegible]三米）が決壊　第二号防波堤[illegible]十米が決壊、四倉港東口防波堤十五米が決壊、損害は四百六十万円、又四倉町仲町を横切る境川は高潮の逆上で久野松男さん（三〇）方ほか十五戸が床下浸水

▼豊間海岸はコンクリート製合磯防波堤延長二百米が決壊　損害百万円、南町防波堤延長二百米も決壊　損害千百万円

▼沼の内海岸は浜松護岸堤防延長二百十五米（高さ四米）が決壊　損害約一千万円

電源スト突入
四發電所は停止

電産労組平分会では三日中央指令で電源ストに突入、参加発電所は午前八時から四時川第二（出力千二百キロ）午前九時から大利第二（出力二百四十キロ）小玉川第二（出力六百六十四キロ）塩田（出力四百八十キロ）木戸川第三（出力六百八十キロ）の五個所で四時川第二は会社側で運転、ほか四発電所は運転停止している

公民館運營協議
十一日主事會

教委石城出張所では十一日午前九時から湯本町公民館で管内公民館主事会を開き今後の公民館運営上

教委選

當選圏は千五百票
小名濱は八人で激戰展開

小名浜町教育委員選挙は四つの椅子をめぐつて二倍の八名が立候補したため町議戦以来の戦挙熱をあおり三日夜には第一小学校講堂に合同個人演説会が開かれるが当選圏は千五百票だと見られる、先ず立候補届のトツプを切つた古港五八著述業高瀬霞氏（四七）は文学通り公明選挙で戦いを挑んでいるが縁故が少ないだけに苦戦、渚廻五一印刷業長瀬芳郎氏（五三）は磐城日日の看板と縁戚の多い点が強み、西町方部の票をどれだけ掻集め得られるかが興味、所謂横町から名乗りをあげた蛭川南医師黒沢広一氏（四七）、上明神町五医師会田亮氏（四九）横町一二旅館業門馬一氏（四五）の三名は有力候補、黒沢氏は消防団副団長の経歴と町有力筋の後援があり氏個人の魅力もあつて強い、但し土地の人でないだけに下部層にどれだけ浸透しているかが大きな鍵となろう、会田氏は消費組合長と氏個人の人気が大きくまた土地ツ子だけに強い、然し当て込んだ日本水素の票が峰松氏の出馬でフイになつたのは痛い、門馬氏は元教員の経歴と教え子が町に多く足まめに活動しているので強い、出馬の声明も早かつたので有利な戦いを行つている、沖見町一の四雑貨商佐藤貞吾氏（五四）は前町議の肩書に今までの古い地盤もあつて有力、相当慎重に策戦を練つて必勝を期している、氏をめぐる同志が結束すれば相当強い候補だ、金成字若宮五八農業柳井五郎氏（三九）高山三四日本水素技師峰松宏多氏（四四）の両氏は他の候補に較べて条件がよい、柳井氏は旧玉川から唯一人推れた人、峰松氏も日本水素労組代表で共に当確組に入つている

田人も無競争
綠川氏辭退

田人村教育委員立候補者は五員であつたが二日緑川芳美氏が辞退したので無競争となり左の四氏が当選となつた

山下昇三郎（四三）品川黒田炭鉱所長、内山秀次（三〇）農業、大津新一（四七）消防団長、蛭田栄太郎（四〇）消防副団長

鹿島も無競争
二人が辭退

鹿島村の教育委員選挙は二日に至り立候補の佐原良近、箱崎行雄両氏が辞退したので無競争当選となつた、当選者は鯨岡善孝、鈴木一男、四家一美、草野道眷の四氏

内郷連婦會
五日運動會

内郷町連合婦人会では五日午前九時から内郷高校グランドに親睦のため秋季運動会を開く

婦人學級
八日小名濱

小名浜町公民館では婦人学級を八日午後七時より同館講習室で開く講師は文学士、神学士山本秀治氏演題"アメリカの学校及び社会教育の種々相"

保育所運動會

内郷町では五日午前九時から保育所の運動会を行う、宮保育所は同所園庭、綴保育所は内郷高校グランド

出札と改札
事務競技會
六日と九日

平地区駅長連盟主催の本年度出札及び改札事務競技会は六日及び九日の両日午前九時から平保線区講習室で開く、競技は鉄道常識や運賃不足計算、そろばん競技などで優秀者は水戸局で開く管内競技大会に参加する、競技会参加は久之浜、四倉、草野、平、綴、湯本、泉、植田、勿来、赤井、小川郷の十一駅

木材の百貨店
坑木　一般建築材
秋田杉　北越杉　木曽檜
津島松　ラワン　米松
ベニヤ板　濶葉樹車輛材　その他
㊀材木店
平市五丁目電二九〇・五五六

福祉相談所を開設
郡下で四ヵ所に

石城福祉事務所では多数の児童問題、三千の身体障害者、戦傷病者並に二千に上る未亡人等に対し種々の相談に応じその自立を助長し更生を援護する目的で今回第一期計画として左記の通り社会福祉相談所を開設することになつた

▼毎月五日　勿来町役場
▼同　十日　湯本町役場
▼同十五日　四倉町役場
▼同二十日　小名浜町役場

なお相談担当者は本多児童福祉司、岡本身体障害者福祉司、野々山未亡人係

縣文學賞
候補作品

県教委では第五回県文学賞コンクール応募作品を各選者に送付して審査を急いでいるが、送付した候補作品は句集四三、歌集三〇、詩集二一、戯曲一、小説八の百三篇で昨年の二倍を突破した、本郡関係者の候補作品次の通り―

▼詩集"炎の唄"上田冷人（好間）"しま圭吉詩集"島貫圭吉（好間）"詩集❶"野田たかとし（好間）"詩集"反町秀雄（江名）

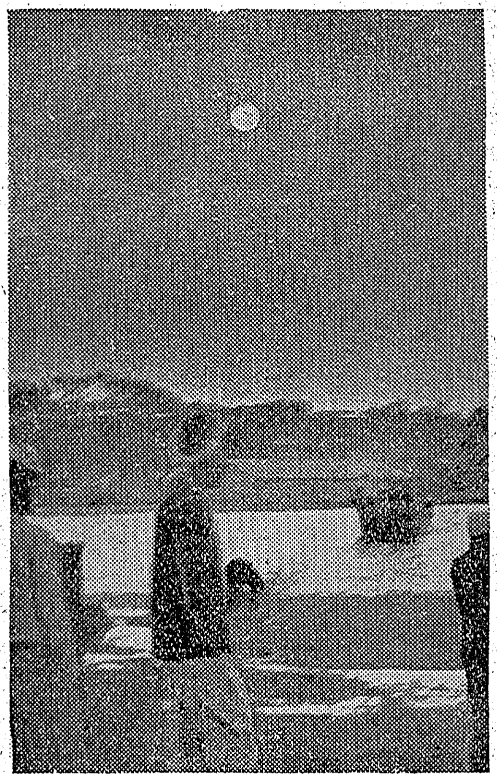
▼小説"アルルカン"鈴木庄吾（内郷）"磐郷"瀬尾善峰（内郷）"地鳴"田村健一（内郷）"心の張り"富山市（川部）

▼歌集"磐陽"瀬尾善悦（内郷）"無題"猪狩亮吉（植田）

天気予報　三日

【今晩】北西の風よい天気ですが一時雲が拡がる、後よい天気

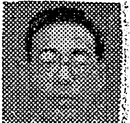
【明日】朝夕北の風日中南の風はじめよい天気ですがのち一時雲が拡がる、海上今晩は沿岸おだやか沖合は風波ある



中秋の明月
今夜はよく晴れる

〇…心配された台風ポリイも難なく本県沖合を通過し今三日は陰暦十五日で中秋の名月、選挙にあけて選挙に暮れる街の雑音をよそに風雲全く治り暮あいに包まれた西の空にぽつかり大きな月が浮んだ小名浜測候所の話では月の出が三日午後四時五十三分、月の入り四日午前四時五十四分、天候は夜に入つてようやく晴れ雲間の月見が出来ると云う

〇…港まち小名浜はまだ台風の影響を受けて港内の波は大きく金波銀波を描いている、また電気集魚燈を使用するサンマ漁船は満月のうちは仕事にならずとこゝばかりは港内でうらめしそうに臨地とは違つた月見をしている（写真は東の空に浮んだ名月―きのう小名浜港で写す）



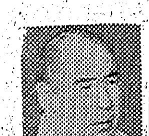
福島県師範学校PTA副会長
小名浜高等学校PTA副会長
小名浜町連合PTA副会長
小名浜第一小第二中PTA役員
民生委員
小名浜町教育委員候補者
門馬一（モンマハジメ）（もんまはじめ）
綱領
一、民主々義教育に立脚し地域社会に則した教育文化の向上
二、教権確立待遇改善
三、教科内容の刷新向上
四、教科書の統一
五、社会教育の重視
六、公平なる人事交流の円滑
七、教育予算の増額

平市教育委員候補者
吉本キヨ（よしもと）
一、親子三代教育界に貢献している吉本家
二、高潔清廉な人格者吉本キヨ女史
三、婦人の社会的地位の向上に努力している前婦人会長
四、母性愛を市教育の上に生かそうとする只一人の婦人候補者
五、心から力強く教育委員として推薦出来る吉本キヨ女史
推薦者　佐々木クマ　大場とよ　酒井ツネ　黒田吉之助　宍戸洪子

小名浜町教育委員候補者
著述業　高瀬霞（タカセカスミ）
住所　小名浜町古港五八
一、経歴　独学で教員検定、高級官吏試験行政科、行政書士に合格、小学校教員、官吏、九州毎日論説委員長、磐城日日編集長、鉱業所長等歴任
二、スローガン　教育をボスの手から守り、六三制の完全実施と、郷土教育、社会教育の振興をはかる
推薦者
常磐電気工事小名浜出張所長（古港）馬上隆
鳩の巣画房　牧島如鳩
九州大学教授　貝島兼三郎
福岡女子大学教授　笹月清美

小名浜町教育委員候補者
元小名浜町会議員二期
前小名浜高等学校PTA会長二期
前郡高等学校PTA連合会副会長
小名浜町浜町区長
佐藤貞吾（サトウテイゴ）
小名浜町浜町一ノ二
一、青少年社会教育の育成強化
一、教育予算並に学校設備の充実
一、民主教育の実現とPTA負担軽減
一、教育人事の明朗化教員の待遇改善

小名浜町教育委員候補者
開業医
日本医科大卒業
福島県医師会代議員
黒澤廣（クロザワヒロシ）（くろざわひろし）
綱領
一、民主的基盤に立つ教育行政
二、教育の独立と自由の推進
三、倫理道徳教育の昂進
四、教育機関の整備拡充



小名浜生活協同組合理事長
福島県生活協同組合連合会監事
日本生活協同組合連合会中央委員
小名浜町教育委員候補者
會田亮（アイタマコト）（あいたまこと）
綱領
一、戦争反対、平和教育の擁護
一、基本的人権の基礎に立つ教育人事と行政
一、教育の機会均等の徹底（義務教育教材の国家支給）
一、教育委員会法の改正

誓海院　葬送の際は御多用中の処遠路態々御会葬下さいまして誠に有難うございました早速参上いたし御礼申上ぐべきですが略儀ながら紙上にて御礼申上げます
昭和二十七年十月三日
平市田町六八
施主　神谷八郎
親戚総代　神谷市郎　鈴木喜三平

いよいよ湯本へカメラの専門店が生れました
田中カメラの湯本店開店
松柏館前　若松履物店トナリ
湯本町三函電（湯本）308
いつも東京相場の
株式会社タナカカメラ
平市三丁目電（平）576

保安優良者の表彰式

東京鉱山保安監督部平支部主催の二十七年度全国鉱山保安週間地方表彰式は三日午前十時半から平市大工町労働会館で開き望月平支部長の式辞に続いて、炭鉱、保安管理者、普通保安技術職員、一般鉱山労働者、婦人、家庭、団体、長期無死操業炭鉱の保安優良表彰状並びに副賞の授与がありレクリエーションとして演芸会もあり盛会裡に表彰式の幕を閉じた（写真は表彰状授与式）

三名を逮捕

藤派の違反事件を追及

平地区署四倉警部派出所では二日四倉町仲町雑貨商会田一（四二）大野村玉山字五反田消防分団長農業冊生実（三七）同村音羽農業高木高信（五〇）この三名を公職選挙法違反容疑で逮捕した、去月上旬自由党藤候補のために大野村玉山鉱泉旅館騰堂で部落民十数名を供応した疑いで取調べの進むにつれて事件は更に進展するもよう

買收事實發覺か

植田署 活動を開始

植田地区署では三日早朝来管轄地区に亘つて選挙に絡む違反容疑者の検挙に着手した、違反の内容は饗応買収等で目下の処各党運動員が槍玉に上つており取調べの進展につれ事件は拡大し意外な方面に飛火するものと観測されている

綿布サギ

小名浜地区署では東京都足立区高野町二二八綿商飯野一広（三九）を詐欺容疑で三日書類送検した

調べによると九月十五日午後二時ごろ泉村下川字田宿一八四農沼田トメさん（三二）方を訪ずれ最良白綿だと称して屑糸を包装二貫目三千円で売却し前後三回に亘り三千七百円を詐欺したもの

爆弾引揚船押し流さる

巡視船曳航

二日午後五時ごろ小名浜港内に繋留中の同町金山鋼材所属爆弾引揚げ船大進丸（一二ト）は錨綱が切断約三マイルの沖合に流れ出したが、小名浜海上保安部から巡視船うずら丸（一二〇ト）が出動午後六時同港に曳航した、又一日午後七時ごろにも同港に繋留中の同町太平洋海事所属の爆弾引揚船宝よう丸（二九ト）の錨綱が切断約四マイル沖合に漂流同保安部から巡視船あけぼの丸（三〇〇ト）が出動二日午前五時二十分ごろ同港に曳航した、両船とも無人船で船体には異状がなかつた、原因はポリー颱風のいたずららしい

三名が重軽傷

ハイヤーに突飛され

二日午後十一時半ごろ平市五丁目金屋商店前国道を通行中の平市六丁目玩具商伊藤通さん（三〇）ら友人三名は四倉方面から疾走して来た平市二丁目尼子タクシーのハイヤー＝運転手越野勉さん（三六）＝にハネ飛され重軽傷を負い市内南町松村病院に収容されたが、伊藤さんは腰部に全治十日間の打撲傷、友人の市内堤の内無職深谷敏夫さん（三〇）は左足骨折二カ月、同じく市内立町土工鈴木正太郎さん（三一）は左足裂傷一カ月の重傷を負つた、平市署で暴走ハイヤーを取調べた結果、ハンドルを切りそこねてハネ飛したものと判つた

養女虐待の大友を起訴

地検平支部平井検事は去月二十九日に小名浜町の養女を鎖で縛りつけて棍棒で殴り傷を負わせた小名浜町幡磨の作日雇大友源太郎（五〇）を監禁、傷害容疑で起訴した

容疑は大友は二十七年五月十八日ごろ養女の洋子さん（一二）が子供を背負つて洗濯しなかつたといつて同日午後八時半ごろ両手を後手に鎖で縛り更に防空壕内の釘に縛りつけて監禁した上棍棒で顔面を殴り全治一週間の傷を負わせ、更に同月二十三日午後十時ごろには眼帯をはずしていたからといつてまた鎖で手を縛り大腿部を殴打して全治二週間の傷を負わせたというもの

ナゾの死

湯本局員

湯本町三函郵便局員根本幸一君（三二）は三日朝六時ごろ湯本郵便局宿直室に蒲団をかぶつて寝たまゝ死んでいるところを同局員平子明君に発見された、心臓麻痺ではないかと見られているが目下死因は不明、同君は同夜の宿直で就寝前は好きな俳句の話をしていたといゝ湯本地区署ではなぞのような死なので取調べを行つている

アコーデオン界の最高峯
松原千加士
唄 平野みち子
踊 夢路はるか
コロンビア専属歌手 歌山純
楽団スイングドリームクラブ
十月四日 昼午後一時より 夜六時より
三夜劇場
株式会社鈴藤 デパート三幸（サービス券を差上げます）

内郷二中が優勝

中學野球大會

常磐炭鉱習技所主催の郡下中学校野球大会は二日午前十時から湯本町浅貝球場に七校の選抜チームが参加し盛大に行われたが内郷二中が湯本一中を一対零で敗つて辛勝第一回の栄冠を獲得した、参加校は湯本一、二中、内郷一、二中、好間中、小名浜一中、磐崎中

二人ドロ

湯本町窃盗前科一犯作間正一（三七）は去月五日平刑務所を出て去る一日同町前科者大沼政一（二四）と共謀し同日午後七時頃植田町台町通り秋山呉服店より鼠色ズボン一枚（時価一〇〇〇円）を盗んだ処を植田地区署の田中巡査に捕まつて三日身柄送検されたが二人は万引専門に常磐地区を荒し廻つていたもの

龍門寺荒さる

平市下荒川地内龍門寺（住職光英時明師）では二日夜から三日朝にかけ本堂を荒されぼん鐘、真ちゆう燭化立など仏具十数点（三万二千円相当）を盗まれた

デモ隊釈放を要求

檢察廳に雪崩込む

警官隊出動し漸やく鎮撫

九・二五平職安所佐藤所長吊し上げ事件容疑で二日早朝平市署に検挙された内郷町自由労組副組合長八代一郎（三二）添田計（三七）両名の釈放を要求する内郷町自由労務者およそ百名は二日午後一時三十分地検平支部高橋上席検事に面会したが要求は一蹴されたゝめ、三日午前十一時四十分ごろにも平自由労務者を含む内郷町自由労務者およそ七十名のデモ隊は再び釈放を要求して地検平支部に押しかけ高橋検事に面会を要求したが『昨日会つて話はすんだ、今日は会う必要はない』と面会を拒否したゝめデモ隊は激昂し『会わないなら会うようにしてやる』などと口々に叫びながら玄関になだれ込んで検察庁々員と小競合を演じ暫時二十分には常磐地区警備隊三コ分隊三十名が出動したゝめデモ隊は退去した、更にデモ隊の代表として内郷町自由労組組合長三船弘、同松木佐吉両氏が平井次席検事に面会八代、添田ら両名の釈放を要求したが一蹴された、デモ隊は午後一時ごろ『明日又来るから』などといやがらせを言つて引き上げた

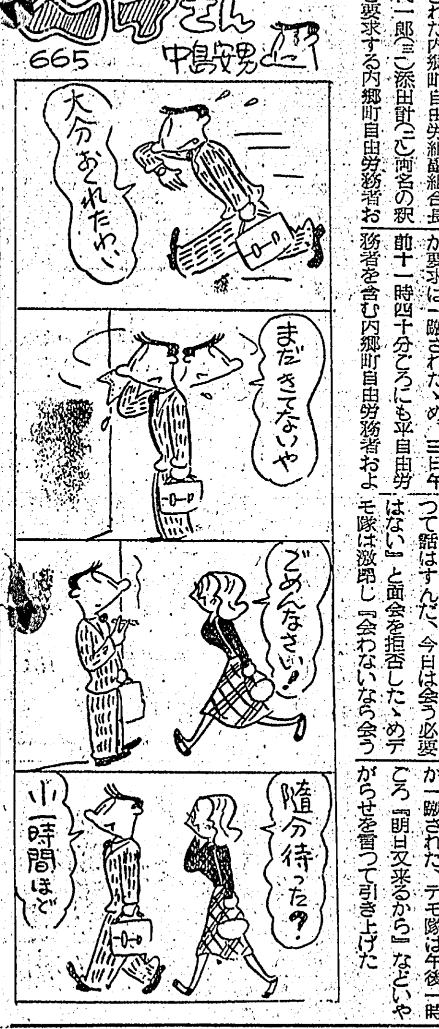
放火した女に

求刑四年

判決は八日

男の気変りをうらんで恋人の家に放火した平市仲町勝倉ヒデ子（二二）の放火未遂容疑第一回公判はこのほど地裁平支部に齋木裁判長係りで開かれ平井検事から懲役四年を求刑された、判決は十月八日

勝倉は去月二十八日午後八時四十分ごろ恋人だつた平市鎌田逓搬夫小野勇吉さん（二四）が気が変り同月二十日に市内の某女（二五）と結婚したのをうらんで小野さんの隣家の農業小野寅之助さん（五九）方物置きに放火したが未遂に終つたもの


さん
665
中島安男
大分おくれたわ
まだきてないや
ごめんなさい！
随分待った？
小一時間ほど

JOHQ JOKZ （4日）

前六・一五 村のたより町のたより
前七・一五 楽しい生活
後四・四〇 私達の音楽
後六・四五 週間トピックス
第二
前八・三五 季節の家庭仕事

婦人服はふかや

坊ちゃん重役
月給五千五百圓
天下の人氣者坊ちゃん重役が
戀と笑いの人生修業の第一歩！
鶴田浩二 佐田啓二 岸恵子 幾野道子 紙京子 市川小太夫 日守新一 斎藤達雄
新東宝の歌謡情緒篇!!
ショイー姐ちゃん
思いで柳
小夜福子 山村聡 久保幸江 市島忠夫 小笠原弘 関千恵子 清川虹子 命昭楼 神楽坂はん子
4日より二本立
平舘

秋向の生地洋服
婦人服 子供服 洋品 革カバン其他
鈴木勘氏商店
第1平市一丁目 第2平市平和通り 電732

洋服は高島屋 平二

平駅前で いつ何時でも お食事の出来る店
トキワヤ食堂 デンワ二三九〇

お祝に！記念に！
エリオット万年筆
平市才亀小路電313
魁文堂

處女投票の百万人はセーター姿でした
満二十才の新しい婦人有権者は全国で百万人ですが、文字通り処女投票をしたこれら若い女性のセーター姿が総選挙を明るくしたと新聞は讃えています
◎婦人セーター 八五〇円より
◎殿方〃 一八九〇円〃
◎子供〃 七八〇円〃
◎カーデガン 一〇三〇円〃
藤越 平市 小名浜

酒蔵 しらぎく 田町 電五四

◇開店披露◇
趣味のアルバムと額縁の
専門店が生れました
平市南町岡山寫眞館トナリ
三美堂
電923番
明朗なる女店員募集 本人來談

充実した買いよい売場にするべく平店は専門化致しました
4土 5日
大黒屋
平店 湯本店 小名浜店 全店
月末大奉仕
大黒屋獨特の土日奉仕品
各店當日店頭發表
平本店の催し
●高級毛服地の会
●化繊服地の会
●主婦の友當尺宣伝会
平支店・湯本店・小名浜
5－3セーター陳列會
ゴーサン 堂々200種
秋のネクタイ陳列会 堂々300種
皆様の利益を護る店
只今大黒屋は一つ一つの商品に対して品質と値段の合理化に努力中です